

アルテベル（堺市立美原文化会館）主催

大河ドラマとともに楽しむ歴史セミナー

大河ドラマ「どうする家康」の放送を受け、郷土史研究家 檜本多加三氏の講演会と
講談師 玉田玉秀斎の講談にかとうかなこのアコーディオンで徳川家康の魅力に迫ります。



郷土史研究家：檜本 多加三

1947年に堺で生まれ、堺で育つ。“南大阪から日本の歴史を見直す立場”で日本史とかかわり、地域では雑誌『堺泉州』『堺人』の編集長をつとめてきた。桃山学院大学の非常勤講師。
堺市を始め南大阪各市での歴史講座や読売・サンケイの歴史講座講師を歴任し、南海電鉄の歴史探訪講師をも長らくつとめてきた。



講談師：玉田 玉秀斎

幕末の京都で活躍した神道講釈師・玉田永教の流れを汲む玉田家の四代目。
ロータリー交換留学生としてスウェーデンに1年間留学。そこで逆に日本に興味を持ち、帰国後、四代目・旭堂南陵に偶然出会い入門。ブラジルでのポルトガル語講談、ラスベガスでの英語講談など海外公演、ジャズやアコーディオン等との音楽コラボ講談、地域に光を観せるご当地観光講談、ホームレス経験者への取材を元にしたビッグイシュー講談など創作多数。FM大阪『天才的なバカになれ！』毎週日曜放送中。
2022年4月より三重大学大学院・人文社会科学研究科修士課程にて忍者を研究中。



クロマチック・アコーディオン：かとう かなこ

大阪府豊中市出身。4歳からアコーディオンをはじめる。全日本、全仏アコーディオンコンクール優勝。
繊細かつ大胆な蛇腹扱いが最大の魅力。女性トップアコーディオン奏者として活躍。フランスから帰国後
全国でコンサート活動を中心に、舞台や演劇などの音楽制作を行う。フランスや北欧のダンス音楽など
多くのレパートリーを持つが、特にオリジナル曲のファンが多く、CMディレクター、写真家、演出家など多くの
制作関係者からの使用依頼が多い。現在9枚のアルバムをリリース。最新作のオリジナルソロアルバムは
「光と陰」。蛇腹と呼吸を合わせながら風景の浮かぶ演奏を続け、80歳を超えてもアコーディオンを弾き
続けることが目標。 <https://www.katokanako.com>

令和6年 **2月25日（日）** **14:00開演（13:30開場）**
アルテベル（堺市立美原文化会館）ホール 全席自由席【前売・当日共】1,200円

チケットのお求め窓口

11月25日（土）発売開始

- アルテベル（堺市立美原文化会館） TEL 072-363-6868
- 堺市立東文化会館 TEL 072-230-0134
- 堺市立桐文化会館 TEL 072-296-0015
- フェニーチェ堺 TEL 072-223-1000
- ローソンチケット Lコード52019 <https://l-tike.com/>

●堺市文化振興財団チケットセンター

TEL 0570-08-0089（10:00-18:00）

※一部携帯・CATV接続電話・IP電話からはご利用いただけません。

●Web予約（要事前登録）

<https://www.cnplayguide.com/sakai-bunshin/mihara/>

※前売券が完売した場合は、当日券はございません。 ※就学前のお子様の入場はご遠慮ください。

※ローソンチケット、堺市文化振興財団チケットセンター、Web販売（セブンイレブン発券）でのご購入の場合、発券手数料が必要です。



主催・問い合わせ

ARTEBELL アルテベル（堺市立美原文化会館）

TEL 072-363-6868 HP <http://www.mihara-hall.jp/>
〒587-0002 堺市美原区黒山167-1